

2020の夏。いつもとは違う夏。

たまシネマ通信



TAMA CINEMA FORUM

夏号 2020年7月18日発行

TAMA 映画フォーラム実行委員会

〒206-0025 多摩市永山 1-5 ベルブ永山 (永山公民館内)

代表：042-337-6661 直通：080-5450-7204 <http://www.tamaeiga.org/>



CONTENTS

● -追悼- 大林宣彦監督

● TAMA CINEMA FORUM 30周年
思い出のプログラム

-追悼- 大林宣彦監督

今年4月に逝去された大林宣彦監督。“映像の魔術師”と称され数々の作品で日本映画界に大きな影響を与えた大林監督は、TAMA CINEMA FORUMにとっても大きな存在でした。感謝と追悼の意を込めて、TCFと大林監督との関わり、そしてTCF実行委員にとって思い入れのある大林作品をご紹介します。

大林監督とTAMA CINEMA FORUM

大林監督が初めてTAMA CINEMA FORUMにご登壇されたのは、第2回映画祭(1992年)の大林宣彦監督特集。尾道三部作と『ふたり』の上映と大林監督の講演を1日で行う豪華なプログラムでした。以来、第5回映画祭(1995年)、第17回映画祭(2007年)、第22回映画祭(2012年)、第24回映画祭(2014年)と計5回にわたってTCFにお越しいただき、会場へ集まった映画ファンや映画の作り手との交流のなかで、映画への愛や映画の未来について、数多くのメッセージを残してくださいました。

TCF実行委員選 大林作品

『時をかける少女』(1983年)

「今まで観てきた映画のなかで一番の作品は？」と聞かれると躊躇なく本作を挙げてきたが、その良さを言葉にすることができない。瓦様式の日本家屋の佇まい、大和撫子のたおやかさ、原田知世の凛としたちふるまい、大林監督ならではのリリースムと映像魔術の奇跡的な出会い……。人に伝えられないのは、自分自身(思考・感性)にすっぽりとこの作品がはまり込んでいるせいかも。観終わって呆然と東急文化会館(現・渋谷ヒカリエ)を出た時の、真夏の太陽のまばゆさを今も鮮明に覚えている。(芳和)

『青春デンデケデケデケ』(1992年)

ベンチャーズによってギターに目覚め、バンドを結成し、高校生活を駆け抜ける。この時代の感覚、明るさや甘酸っぱさがグッとくるころなのかな、と思う。また主人公の同級生役、柴山智加さんのキュートさが印象に残っている。この映画は、自身の野球に明け暮れ、また音楽を楽しんでいた高校時代とシンクロするようで、「大林監督、元気の出る青春音楽映画をありがとう」と叫びたい。(う)

『花筐 HANAGATAMI』(2017年)

アニメ版『時をかける少女』をきっかけに大林監督作品を観始めた私にとって、初めて公開当時に映画館で観ることができた作品が『花筐 HANAGATAMI』だった。それまでDVDなどで観てきた大林映画も大好きだったが、監督特有の美しい音楽と詩的な映像はスクリーンで体験するとより一層胸に迫るものがあり、映画館をでてからしばらくボーっとしてしまうほどの衝撃を受けたことを覚えている。(の)



第4回TAMA映画賞授賞式(2012年)にて



映画祭は今年、30周年を迎えます

TAMA CINEMA FORUM 30周年 思い出のプログラム

30周年を記念して、これまでの映画祭のなかで実行委員の印象に残っている企画、エピソード、舞台裏の様子などをご紹介します。

第22回(2012年)

「江頭2:50がTAMA映画祭でピーピーするぞ！」



最近では「エガちゃんねる」も話題ですが、第22回映画祭では「江頭2:50のピーピーするぞ！」の公開収録が行われました。

エガちゃんは年間100本以上劇場で観るという映画好きで「ピーピーピー」では映画批評「エイガー刀両断」というコーナーもあります。

当日は、「エイガー刀両断」以外にもエガちゃんの選ぶ「元気のでる映画」紹介もあり、映画祭的な展開をしつつも終盤ではいつものエガちゃんらしさを見せ、お客様は大満足でした。(よ)

第24回(2014年)

「KAN0 -カノ- 1931海の向こうの甲子園」



日本と台湾の映画製作チームが一丸となって制作されたこの作品を映画祭で先行試写として上映できたこと、トークゲストとして台湾からマー・ジーシアン監督、ウェイ・ダーションプロデューサーをお招きできたこと、そしてとても気さくなマー・ジーシアン監督と舞台裏で並んで作品を観ることができたことは、一生の宝です。(AK)



第26回(2016年)

「TEN YEARS - Hongkongの新しい風」

大学の映研より依頼された数分の予告フィルムの字幕付けから始まった上映企画。2017年に日本で劇場公開されたが、本映画祭が東京初上映であった。

2015年製作時より十年後の香港を語る5つの物語。画面を食い入るように見つめる観客。一場面も見逃すまいとする冷たい熱気が会場に満ちていた。

上映後の福島香織氏の淡々と語る香港の現状には身震いするほどの重さがあった。その後の映画祭でこれほど張りつめた空気を私は経験する事は無かった。(竹内)

第30回映画祭 TAMA CINEMA FORUM に向けて

映画祭 TAMA CINEMA FORUMは、2020年11月に30周年を迎えます。現在、新型コロナウイルス感染拡大という事態に直面しておりますが、映画祭 TAMA CINEMA FORUMの3つの柱、プログラム上映・TAMA NEW WAVEコンペティション・TAMA映画賞を今年も継続して実施したいと思います。

もちろん、従来どおりでのやり方では難しいことから、安全に開催できるということを大前提に、今後、感染リスク対策を考慮した具体的実施方法について検討を重ねて参りますので、よろしく願いいたします。

—30周年の映画祭ですばらしい出会いが生まれることを祈念して—
TAMA映画フォーラム実行委員会



たまスタグラム



『フロリダ・プロジェクト』を
思い起こさせる青空！（理）

映画館応援グッズ。素敵なデザインで
どれも気に入りました！（の）



StayHome期間中、15年振りくらい
にお菓子作りを再開しました。自宅
映画鑑賞のおともにも！（お）

2020年春、初夏。いつもと少し違う日常が
やってきました。
どんな時でもやっぱり映画のことを考え
てしまふ実行委員の日常をご紹介します。

☑ TCF からのお知らせ

支援会員さまを募集しています！

当映画祭を資金面でサポートいただける支
援会員さまを募集しています。支援会員さ
ま限定の特典をさまざまご用意しておりま
す。詳細はホームページにて。

<https://www.tamaeiga.org/support/>

【支援金寄付 個人会員】一口 1,000 円から
郵便振替番号 00160-5-541123
加入者名 TAMA映画フォーラム実行委員会

TCFの最新情報やお問い合わせはこちらから

WEB www.tamaeiga.org 「TAMA 映画フォーラム実行委員会ホームページ」

SNS @tamaeiga (TAMA 映画フォーラム【公式】)

Instagram [tama_cinema_forum](https://www.instagram.com/tama_cinema_forum)

Facebook www.facebook.com/tamaeiga

Twitter [tamaeiga](https://twitter.com/tamaeiga)



たまシネマ通信 2020年夏号(2020/7/18 発行)

※無断転載を禁じます

発行元：TAMA 映画フォーラム実行委員会 〒206-0025 多摩市永山 1-5 ベルブ永山（永山公民館内）
編集長：野瀬 / 編集：野瀬、永瀬、薄葉、大坂 / 表紙イラストレーション：つづき / デザイン：大坂 / 企画・協力：TAMA 映画フォーラム実行委員会